



乙訓ふるさとふれあい駅伝、 大山崎小が優勝！

写真は第6区・アンカーの神谷さん。素晴らしい
走りで、6区の区間賞をとる活躍ぶりでした。

【2-3ページに関連記事掲載】

今月の主な内容

- 大山崎小学校が栄光のゴール！ P2
- 新年のごあいさつ P4
- コツコツ、節約 コツコツ、節電 P6
- 大山崎町が初優勝！ P8
- 西国街道・丹波街道でつなぐ
乙訓たてももの探訪 P9
- 給食業務の一部を民間に委託します P10
- ロゴマークを募集します P10
- 経済センサスー活動調査が始まります！ P11



①ゴールに向かう第二大山崎小のアンカー・金地さん②完走後の第二大山崎小の皆さん

大山崎小学校のランナーたちへのインタビュー



長く練習に打ち込んできた皆さん。晴れ晴れとした表情に、嬉しさがにじみます。

【後列左から】川村さん（個人走・3位入賞） 神谷さん（6区・区間賞） 築山さん（4区・区間2位） 山下さん（2区）
【前列左から】中村くん（5区） 吉田くん（3区） 中島くん（個人走） 山口くん（1区・区間3位）

1区 山口 裕貴くん
タスキを渡せたのが3位。区間賞を目標にしていたので残念でした。でも、今日は体調もよく、自分のベストな走りが出せたと思います。

2区 山下 夏花さん
いつも通りの走りができた。9月の後半からずっと練習を頑張ってきた、その成果が出せたと思います。優勝という目標が達成できてよかったです。

3区 吉田 拓央くん
厳しい練習をしてきたから、優勝できる自信があった。まだ自分の前にランナーがいたけど、次の区間で抜いてくれると信じてました。

4区 築山 紗季さん
今までしっかり練習してきたよかったです。みんなで頑張ってきたから、最後まで諦めない！と思いつながら走りまわりました。

5区 中村 晟くん
緊張したけど、区間の終盤で1位のランナーを抜かしてトップに立ったときは気持ちよかったです。優勝できて最高の気分です！

6区 神谷 琴恵さん
全力で前だけを見て走りました。暑くて息も切れていたけど、体は軽くていい走りが出来たと思います。優勝できて、本当に嬉しいです。

個人走 川村 京香さん
抜かれたとしても絶対抜き返してやると思って走りました。個人走では3位になれて嬉しかったです。

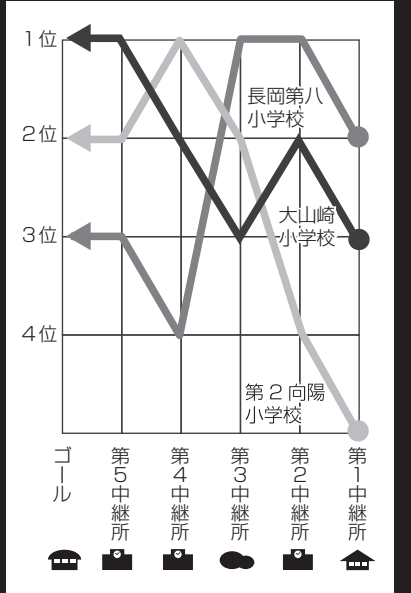
個人走 中島 令貴くん
みんなはタスキをつないでゴールするけど、自分は1人。少し寂しかったけど、神谷さんが断トツでゴールしたときは本当に嬉しかったです！

みんなを指導してきた監督の先生にも、お話を聞きました。

監督 前田先生

子どもたちの駅伝に対する意気込みはとて強く、練習にも真剣に取り組んでいました。みんなの努力が優勝という結果につながり、喜びでいっぱいです。

優勝までの軌跡 (上位3チームの区間毎の順位の変動)



第22回 乙訓地方小学生駅伝大会

11月26日(土) 乙訓ふるさとふれあい駅伝

大山崎小学校が栄光のゴール！

過去6年連続で6位以内に入賞を果たすも、なかなか優勝には手が届かなかった大山崎小学校。しかし、今年は一味違いました。

33分47秒(9.19km)で2位以降に大きく差をつけ、ゴール。

3年連続で3位以内に入賞し続けていた第二大山崎小学校は、残念ながら入賞を逃しましたが、みんな力を出しきり、ふるさとの道を走りぬけました。

大山崎小学校の優勝は実に9年ぶり。6位以内に入賞を果たし続けた先輩たちの背中を見て育った今年の6年生の意気込みは、どの小学校より強く熱いものでした。

大会前のインタビューにも「児童の代表として責任を持ってやり遂げたい」「去年よりもいい成績を残したい」「選ばれたからには、絶対に勝つ」と、熱い思いを語ってくれ

ていたみんな。言葉通り、33分台という素晴らしいタイムでゴールテープを切りました。

第二大山崎小学校は残念ながら15位でのフィニッシュ。4年連続の

入賞とはいきませんでした。

しかし全校児童の想いを託したタスキをつなぎ、一丸となってゴールを目指した姿は眩しいくらい輝いていました。



①結果発表を待つ皆さん②優勝杯と賞状を受けとる大山崎小の山下さんと吉田くん③ゴール直後の神谷さん



未来に向けて さらに住みよい 町へ——



大山崎町長
江下 傳明
えした でんめい

明けましておめでとうございます。町民の皆さまには、平成24年の新春をご家族とともに健やかに迎えにいられたこととお慶び申し上げます。

さて、今年の干支は「辰」。「昇竜」という言葉がありますが、これは竜が遙かな天空を目指して力強く昇る姿をいうものです。

昨年を振り返ると、東日本を襲った未曾有の大震災により、多くの方が尊い命を落とされました。人々が受けた深い悲しみは今なお癒えることはありませんが、それでも前を向き、復興に向けて歩み始めた日本。まさに、傷を負った竜が大地を飛び立ち、再び力強く空を駆け昇っていく姿に、この新しい年を重ね合わせたいと願っております。

大山崎町に目を戻しますと、阪急大山

崎駅のバリアフリー化が昨年遂に完了し、町の南側にあたる玄関口の整備は大きな前進を見ることができました。

一方で、町の北側においては、京都第二外環状道路（通称「にそと」）の工事が着々と進行しており、平成24年度中の全線開通が見込まれています。この「にそと」開通により、京都市・北部へのアクセス改善はもろろのこと、町内においては生活道路への車両流入減少や、西国街道をはじめとする幹線道路の渋滞緩和が期待される場所です。完成が待たれる阪急新駅と併せて、町の北側の玄関口の整備もこの1年で大きく前進することになります。

先人達から引き継いだ、豊かな歴史と自然に恵まれたこの町。未来に向けてさらに住みよい町へと発展させるため、就任2年目となる今年も、本町第3次総合計画第3期基本計画のもと、私が町長就任の際にお約束しましたコミュニティパスの導入、文化遺産を生かした観光振興などのマニフェスト実現を目指して、引き続き町民の皆さま、町議会の皆さまのご理解・ご支援を得ながら、職員ともども職務に邁進していく所存であります。

結びにあたり、この新しい一年が、皆さまにとって素晴らしい年となりますようお祈りいたしまして、新年のごあいさつとさせていただきます。

使命と責任心がけ「災害につよい まちづくり」を——



大山崎町議会議長
小泉 興洋
こいずみ おきひろ

新年明けましておめでとうございます。新春を迎えるにあたり、皆さまのご多幸とご健勝を心からお祈り申し上げます。

私が議長に就任以来、一年余りが経過しました。この間、皆さまから温かいご指導とご厚情をいただきながら、町政の進展と議会の活性化に向け誠心誠意努力をして参りました。皆さまの、常日頃からの町議会に対するご理解とご支援、ご協力に対し、心から厚くお礼申し上げます。

昨年は、災害対策や危機管理、被災者支援などの重要性を痛感させられる一年となりました。未曾有の大地震、東日本大震災、またそれに付随した福島第一原子力発電所事故をはじめとし、世界各国で大規模な自然災害が発生、たくさんの方々の命が失われました。犠牲となられた方々に、謹んで、ご冥福をお祈り申し上げます。また、一連の災害の被災者の救助、救援が一刻も早く行われ、一日も早い被災地の復旧、復興を願うものであります。

今回の東日本大震災により、緊急事態に対する国の想定のがさが浮き彫りとなり、国民の防災における国への信頼は大きく崩れました。国民の信頼を取り戻し、安全・安心な社会を再構築するためには、問題の解決と改善に向け、迅速かつ継続的な努力が求められます。

本町でも、災害時に円滑に対策を講じることができるよう、職員の災害対応力の向上を図るとともに、議会においては、その使命と責任の重大性を深く肝に銘じ、円滑な災害対策を効果的に推進する体制を構築することが不可欠であります。また、町民の皆さまには、自主防災組織の設立促進を通じ、自助・共助体制を構築していただくなど、町一丸となって「災害につよいまちづくり」に取り組めるよう、なお一層のご支援とご協力をお願いいたします。

結びにあたり、新しい年が皆さまにとりまして、実り多き年であり飛躍の年となりますことを心からご祈念申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。

新 年 の ご あ い さ つ

楽しく節電

家庭でできる 3つのポイント



衣

はやりの服をとりいれて

今はやりの機能性素材のインナーや下着。薄手の素材で重ね着しても着ぶくれにならず、体を温めることができます。女性は特に足元の冷えが大敵。厚手の靴下はなかなか履けませんが、レッグウォーマーなどを着用すると、ぐっと温かく感じます。大きな血管の通る首元の冷えも、寒さの原因。お出かけの際はマフラーを巻いて、家にいるときでもタートルネックなど首元のカバーされた服を選んでください。

食

1度にまとめて、ピークを外して

ショウガやニンジンなどの根菜類は、体を温める効果があります。これらの食材を使った料理や、あたたかい飲み物を飲んで内側から体を温めてみてください。ご飯は夕方に炊くと、使用電力がピークになる時間とちょうどぶつかってしまいます。炊飯器のタイマー機能を使い、早朝に1日分をまとめて炊いてしまいましょう。ただし長時間保温機能は使わず、ご飯がよく冷めたら冷蔵庫に保存してください。

住

カーテンはタイミングが命

暖房を使用するときにカーテンやブラインドを閉めると、室内が暖まりやすくなります。また、陽が落ちて外の気温が下がり始める前にカーテンを閉めると、太陽に暖められた空気が室内にたまり、省エネにつながります。テレビや洗濯機、電子レンジなど、コンセントを刺しているだけで電力を消費してしまうものもあります。使用しないときはこまめにコンセントを抜くようにしてください。

お家で10%に挑戦!

節電チェックリスト

お願いしたいこと	節電効果		チェック
	エアコンを使用する家庭	ガス・石油ストーブを使用する家庭	
エアコン…重ね着などをして室温20℃を心がける	7%	—	<input type="checkbox"/>
カーテン…窓に厚手のカーテンをかける	1%	—	<input type="checkbox"/>
照明…不要な照明をできるだけ消す	4%	6%	<input type="checkbox"/>
テレビ…画面の彩度を下げ、必要なとき以外は消す	2%	3%	<input type="checkbox"/>
冷蔵庫…設定を「弱」にして、扉の開閉時間を減らす	1%	2%	<input type="checkbox"/>
待機電力…使わない機械は主電源を切り、プラグは抜いておく	1%	2%	<input type="checkbox"/>

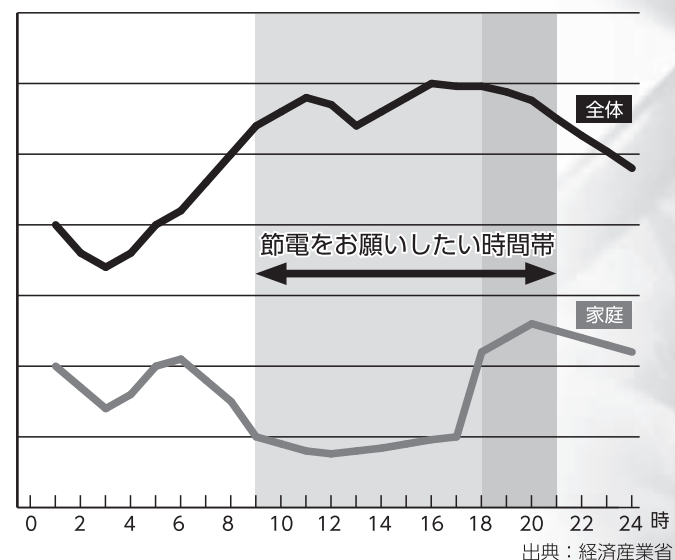
冬の節電は長期間であるため、冷蔵庫の温度設定変更など、一度設定するだけで済む節電方法が効果的。節電をすれば、家計に優しい節約にもなります。小さなことからコツコツと。今のうちに、使っていない照明を消すくせやテレビを主電源から切るくせをつけましょう。気温の状況などにより一層の節電をお願いすることもあります。健康に影響のない範囲でご協力をお願いします。

対象期間 平成24年3月23日(金)までの平日
(12月29日(金)～1月4日(金)を除く)
対象時間 午前9時～午後9時
節電目標 10%以上の節電
(前年同月の使用最大電力を基準にする)

昨年の夏は節電にご協力いただき、ありがとうございました。
夏に引き続き、今年の冬も関西では電力供給が不足する可能性があります。
冬の節電にもご協力ください。
問=経済環境課 ☎956-2101 (内246)

コツコツ、節約 コツコツ、節電

冬期平日の電気の使われ方(イメージ)



冬の電力需要は夏と違い、ピークはなだらかから夜にかけて長時間になります。家庭では帰宅者が増える午後6時～9時の電力需要が多いため、特にこの時間の節電対策に取り組んでください。

第34回 京都府民総合体育大会市町村対抗サッカー競技

大山崎町が初優勝！

11月12日(日)、13日(月)に京丹後市八丁浜シーサイドパークで行われた京都府民総合体育大会。市町村対抗競技のサッカー部門で、大山崎町の代表として出場していた皆さんが、京都一の栄冠をつかみました。

大山崎町で活動している大山崎FCが中心となつての府民総体への挑戦。同点にもつれ込む緊迫した試合もありましたがPKで粘り勝ち、決勝にコマを進めていきました。宇治市との決勝戦も1-0と接戦ながら相手に点を許さず、勝利。

毎年出場してはいたものの予選敗退が続く中での、初優勝。本大会出場すら初めてのチームが手にした頂点に、代表の坂口陽介さんも「まさか優勝できるとは思っていませんでした。」と喜びの声を上げました。

「サッカーは常に動きながら周りを見て、考えなければならぬスポーツです。しかも、足でボールを扱うのですごく難しい。なので、味方との意思疎通ができて、得点が入つ

たときは最高に気分がいいです。」とサッカーの魅力を語ってくれた坂口さん。今後の目標をお聞きすると、「最近試合以外の活動をしていないので、また練習を再開したいです。大会で勝つことも大事ですが、このチームがこれから何年も活動できたらいいなと考えています。」と答えてくれました。

坂口さんは現在、大山崎町の少年サッカークラブで指導をしています。チームのメンバーの多くが大山崎サッカー少年団の卒団生ということもあり、身近なお兄さんたちが成し遂げた快挙は、地元サッカー少年たちにも大きな夢を与えたのではないのでしょうか。

	11月13日(月)	11月12日(日)
準決勝	VS 京都市 1-1 PK 3-0	1回戦 VS 京丹波町 3-0
決勝	VS 宇治市 1-0	2回戦 VS 向日市 1-1 PK 4-2



◀優勝杯と賞状を手に満面の笑みです
(後列右から) 前川さん、辻本さん、坂田さん、浦上さん、松田さん、橋本さん、指原さん、沖さん
(前列右から) 坂口(陽介)さん、森口さん、長谷川さん、佐藤さん、坂口(雄太)さん、山下さん
※後列左端はマネージャーの方

—乙訓の名建築を見学しませんか?—

西国街道・丹波街道でつなぐ乙訓たてももの探訪

乙訓地域(大山崎町、長岡京市、向日市)には、江戸時代から昭和初期までの名建築がたくさんあります。近年、国の登録文化財となった建物も少なくありません。

これらは一般に公開されていないものも多く、普段は見学することが難しいものばかり。この機会に乙訓地域の建物探訪をしませんか。

とき 11月26日(日)午前9時〜午後12時30分

(①丹波街道コース/②西国街道Aコース)

3月11日(日)午前9時30分〜午後3時30分

(③西国街道Bコース)

定員 各コース15人(申込み多数の場合抽選)

参加費 ①100円 ②600円 ③3000円

申込期間 11月5日(日)〜23日(日)(消印有効)

申込方法 II 往復はがきの往信用はがき裏面に▼希望のコース▼氏名▼住所▼電話番号を記入。返信用はがき表面に申込者の住所、氏名を記入して郵送してください。

※1枚のはがきで2人まで申込可

申込先 〒617-0824 長岡京市天神4丁目

1番1号 長岡京市立図書館3階 生涯学習課文化財係 2012西国街道・丹波街道でつなぐ乙訓たてももの探訪担当

コース

①丹波街道コース…長岡天満宮大鳥居前〜長法寺田村家〜長法寺佐藤家〜粟生河合家〜井ノ内石田家〜角宮神社 ②富永屋

②西国街道Aコース…神足ふれあい町家〜上植野中小路家〜南真経寺 ③富永屋〜六人部家 ④須田家 ⑤向日市文化資料館

※沿道で開催中の「西国街道ひな人形めぐり」に参加、鑑賞しながら歩きます

③西国街道Bコース…JR長岡京駅〜神足ふれあい町家〜調子中野家〜離宮八幡宮本殿〜妙喜庵(待庵)〜聴竹居〜生々居 ④アサヒビル大山崎山荘美術館(彩月庵、椽の木茶屋、美術館本館)

(※) II 外部見学のみ

問 II 生涯学習課文化芸術係

☎956-2101(内225)



写真は昭和初期のモダニズム建築の傑作「聴竹居」